

# プログラム

9月16日(土) 第1日目

A会場(一橋講堂)

<b>開会宣言</b>	9:30~9:40
<b>委員会企画</b> EOLを支える専門職委員会セミナー① 高齢者のEOLC 実践セミナー—医療と看護の立場から— 1) 高齢者のエンドオブライフケア総論～治療の選択と課題～ 講師: 会田薫子(東京大学) 2) 高齢者のEOLCの実践～非がん疾患を中心に～ 講師: 平原佐斗司(梶原診療所在宅総合ケアセンター) 座長: 内田陽子(群馬大学)	9:40~11:10
<b>会長講演</b> エンドオブライフケアの質を高める視座とアプローチを探る 演者: 島内節(人間環境大学看護学部・大学院看護学研究科) 座長: 浅見洋(石川県立看護大学)	11:20~12:00
<b>総会</b>	13:10~13:40
<b>教育講演1</b> アメリカ合衆国におけるエンドオブライフケアのシステム 講師: 朝倉由紀(Parker Adventist Hospital 緩和ケア・高度実践看護師、人間環境大学) 座長: 小笠原知枝(人間環境大学大学院看護学研究科)	13:50~14:50
<b>特別講演1</b> わが国のエンドオブライフケアの変革すべき課題と戦略 講師: 蘆野吉和(社会医療法人北斗 地域包括ケア推進センター) 座長: 西川満則(国立長寿医療研究センター)	14:55~15:35
<b>シンポジウム1</b> わが国におけるエンドオブライフケアをどう進めるべきか シンポジスト: 蘆野吉和(社会医療法人北斗 地域包括ケア推進センター) 秋山正子((株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション、マギーズ東京) 浅見洋(石川県立看護大学) 座長: 平原佐斗司(梶原診療所在宅総合ケアセンター)	15:45~17:15

## B会場（中会議場1）

### 委員会企画

9：40～11：10

意思表示プロセス委員会セミナー②

ワークショップ：モーニング・カフェ 自分のエンドオブライフを語ろう

ファシリテーター：長江弘子（東京女子医科大学）、足立智孝（亀田医療大学）

西川満則（国立長寿研究医療センター）

### ランチョンセミナー①

12：05～13：05

エンドオブライフにおける尊厳ある排尿ケア（医療者対象）

主催：（株）大塚製薬工場

講師：内田陽子（群馬大学）

座長：梨木恵実子（群馬県看護協会訪問看護ステーション 老人看護専門看護師）

# プログラム（一般演題）

9月16日（土）第1日目 B会場（中会議場1）

## 【一般演題／口演発表】

口演 I 群：緩和ケア

14：00～15：00

---

座長：吉岡 さおり（京都府立医科大学大学院）

- A1-01 当院における医療介護関連肺炎の急性期管理と緩和ケアの現状  
平原 佐斗司（東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所）
- A1-02 重症心不全患者に対するアドバンスケアプランニングの取り組み  
ー心不全パンフレットを活用してー  
中島 菜穂子（久留米大学病院看護部）
- A1-03 終末期がん療養者に対する訪問看護師の対応と Good Deathー死の Awareness理論  
における終末認識による分析ー  
秋山 正子（大阪大学大学院・院生、武庫川女子大学）  
樺山 舞（大阪大学大学院）  
久米弥寿子（武庫川女子大学）  
神出 計（大阪大学大学院）  
小笠原知枝（人間環境大学）
- A1-04 エンド・オブ・ライフケア実践における看護師の意思決定支援の現状と課題  
ー高齢 COPD 患者の意思決定に焦点を当ててー  
長江 弘子（東京女子医科大学）  
蒔田麻友子（シーディーアイ株式会社）  
富樫 理恵（NPO-ジェーアイク）  
岩城 典子（マギーズ東京）  
酒井 昌子（聖隷クリストファー大学）  
片山 陽子（香川県保健医療大学）

9月16日(土) 第1日目 C会場(中会議場2)

【一般演題/示説I~IV群発表】10:00~11:00

## 示説I群:教育

---

- B1-01 EOLケアチームによるアドバンス・ケア・プランニング普及のための教育活動と課題  
下里麻梨子(南生協病院)  
小原 昌代(南生協病院)
- B1-02 高齢患者の在宅療養移行を困難にしている要因の文献レビュー  
田島真智子(人間環境大学大学院・院生)  
小笠原知枝(人間環境大学大学院)  
加藤亜妃子(人間環境大学大学院)  
林 容子(人間環境大学大学院)  
新井 祐恵(人間環境大学大学院・院生)  
對中 百合(人間環境大学大学院・院生)
- B1-03 地域の暮らしや看取りまでを見据えた看護教育の活動報告  
内田 陽子(群馬大学大学院保健学研究科)
- B1-04 地域で暮らす高齢者へのACP教育プログラムの評価指標  
—2000年から2016年までの国内外における取組みの文献レビュー—  
渡邊 賢治(東京女子医科大学看護学部)  
小池 愛弓(東京女子医科大学看護学部)  
長江 弘子(東京女子医科大学看護学部)

## 示説II群:倫理

---

- B2-01 在宅療養で生じている情報の取り扱いに関する問題  
—在宅でのエンドオブライフの充実に向けて—  
夏目美貴子(中部大学)
- B2-02 看護学生1年生の看護者の倫理綱領からの「告知」に対する認識  
伊藤 千晴(人間環境大学)  
大林 実菜(人間環境大学)  
篠崎恵美子(人間環境大学)

## 示説III群:多職種連携

---

- B3-01 施設高齢者のエンド・オブ・ライフにおける栄養ケア・マネジメントのチームアプローチ構造とケアプロセス  
梶井 文子(東京慈恵会医科大学)
- B3-02 患者の思いを尊重した多職種における疼痛アプローチ  
伊藤 裕子(医療法人徳洲会大垣徳洲会病院、医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院)

B3-03 在宅看取りを見据えた在宅移行における多職種チームの合意形成の実践  
片山 陽子 (香川県立保健医療大学)  
酒井 昌子 (聖隷クリストファー大学)  
長江 弘子 (東京女子医科大学)

B3-04 在宅支援者がエンドオブライフケアを行うために  
-アドバンスケアプランニングを知る研修会の効果-  
山口 三恵 (半田市医師会 知多半島医療圏 在宅医療中核センター)

## 示説IV群：地域・在宅ケア①

---

B4-01 A市地域包括支援センターにおける終活支援の課題  
岡本美代子 (順天堂大学医療看護学部)  
島田 広美 (順天堂大学医療看護学部)  
齋藤 尚子 (順天堂大学医療看護学部)

B4-02 在宅要介護高齢者を支える配偶者の役割に関する文献検討  
亀高 泰世 (川崎医療福祉大学大学院・院生)  
松本 啓子 (川崎医療福祉大学)

B4-03 在宅医療ケア児となる決断時の意思決定支援の在り方  
-支援により胃瘻造設を決断した事例より-  
諏訪亜季子 (香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科)  
片山 陽子 (香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科)

## 【一般演題／示説V～VIII群発表】 15：00～16：00

## 示説V群：地域・在宅ケア②

---

B5-01 在宅ケア開始期における訪問看護サービスの新規契約者の緊急ニーズの発生状況  
福田由紀子 (人間環境大学 看護学部 大学院看護学研究科)  
島内 節 (人間環境大学 看護学部 大学院看護学研究科)  
荒木 裕美 (名古屋市療養サービス事業団)  
松本恵美子 (名古屋市療養サービス事業団)  
朝倉 由紀 (人間環境大学 看護学部 大学院看護学研究科)  
又吉 忍 (椙山女学園大学 看護学部)  
神谷 智子 (日本赤十字豊田看護大学)  
竹内 貴子 (日本赤十字豊田看護大学)  
杉浦美佐子 (椙山女学園大学 看護学部)

- B5-02 病院から在宅移行への終末期療養者に実施する退院前カンファレンスに関連する在宅初期に必要なとされるケア  
山本 純子 (人間環境大学看護学部・看護学科大学院看護学研究科)  
加藤亜妃子 (人間環境大学看護学部・看護学科大学院看護学研究科)  
川上 友美 (藤田保健衛生大学医療科学部)  
狩野由紀子 ( (元) 太成学院大学看護学部)  
山本真理子 (大阪大学大学院研究科博士後期課程)
- B5-03 地域高齢者の「最期を過ごすため」の意思決定に関する文献検討  
杉浦 愛美 (半田市医師会在宅医療サポートセンター、人間環境大学大学院・院生)  
福田由紀子 (人間環境大学)  
杉浦美佐子 (椛山女学園大学)  
神谷 智子 (日本赤十字豊田看護大学)  
島内 節 (人間環境大学)

## 示説VI群：高齢者・認知症ケア

---

- B6-01 全盲およびスピリチュアルペインを抱える認知症高齢者の緩和ケア  
福田 未来 (群馬大学大学院保健学研究科博士前期課程)  
戸谷 幸佳 (内田病院)  
内田 陽子 (群馬大学大学院保健学研究科)
- B6-02 認知症患者の男性家族介護者の介護援助の求め方に関する思い  
松本 啓子 (川崎医療福祉大学)  
亀高 泰世 (川崎医療福祉大学大学院)  
名越 恵美 (岡山県立大学)  
伊東美佐江 (川崎医療福祉大学)
- B6-03 手術経験を有する認知症患者の配偶者の介護に関する思い  
松本 啓子 (川崎医療福祉大学)  
亀高 泰世 (川崎医療福祉大学大学院)  
名越 恵美 (岡山県立大学)  
伊東美佐江 (川崎医療福祉大学)
- B6-04 不定愁訴を訴える高齢患者に対する看護実践の一考察  
酒井 美樹 (医療法人社団喜峰会 東海記念病院 看護部)  
山口 千秋 (医療法人社団喜峰会 東海記念病院 看護部)
- B6-05 希望しない緩和ケア病棟から療養病棟への移動に対する患者家族への対応  
大橋 純子 (名古屋徳洲会総合病院)

## 示説Ⅶ群：緩和ケア 家族ケア

---

### B7-01 ICUにおける終末期看護

井上 友菜 (名古屋徳洲会総合病院)

### B7-02 一般人と看護師に用いる死生観尺度の比較—死生観尺度に関する文献レビューより—

永山 弘子 (人間環境大学大学院)

井村 香積 (三重大学)

小笠原知枝 (人間環境大学大学院)

加藤亜妃子 (人間環境大学大学院)

林 容子 (人間環境大学大学院)

新井 祐恵 (人間環境大学大学院)

對中 百合 (人間環境大学大学院)

田島真智子 (人間環境大学大学院)

### B7-03 エンドオブライフの治療の意思決定における家族の体験

坂井 真愛 (川崎医療福祉大学大学院・院生)

伊東美佐江 (川崎医療福祉大学)

片岡 恵理 (川崎医科大学附属病院)

小野 聡子 (川崎医療福祉大学)

松本 啓子 (川崎医療福祉大学)

### B7-04 若年がん患者の自立への支援—1事例を通して看護を考える—

浅井 友香 (名古屋徳洲会総合病院)

## 示説Ⅷ群：市民参加型活動 その他

---

### B8-01 エンドオブライフケア研修会受講後の地域住民とケア提供者側のニーズの比較

内田 陽子 (群馬大学大学院保健学研究科)

田島 紫乃 (国立病院機構高崎総合医療センター)

茂木 裕里 (群馬大学医学部附属病院)

### B8-02 婦人科がん術後リンパ浮腫予防のセルフマネジメントを促す研究参加への思い— —自記式質問紙に記載された研究参加に対する思いの質的分析—

佐藤真由美 (埼玉医科大学大学院)

佐藤 禮子 (東京通信大学 設立準備室)

足立 智孝 (亀田医療大学)

### B8-03 自宅で親を看取った経験について—看取って気づいたこと・死生観の変化—

浅見美千江 (金城大学看護学部看護学科)

彦 聖美 (金城大学看護学部看護学科)

浅見 洋 (石川県立看護大学)

### B8-04 退院後がん患者の QOL 支援の現状と課題—諸外国の取り組みに関する文献検討—

足立 智孝 (亀田医療大学)

佐藤真由美 (埼玉医科大学)

9月17日(日)第2日目

A会場(一橋講堂)

**教育講演 2**

9:30~10:10

エンドオブライフ期にある患者の意思決定支援 - 患者の立場から考える -

講師: 山口育子 (認定NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML)

座長: 伊藤真理 (岡山大学)

**特別講演 2**

10:15~10:55

人生セカンドステージの生き方とケアサイクル

講師: 長谷川敏彦 (未来医療研究機構)

座長: 志藤洋子 (国際長寿センター-日本事務局)

**特別講演 3**

11:00~11:40

エンドオブライフケアと生命倫理

講師: 木村利人 (早稲田大学名誉教授)

座長: 足立智孝 (亀田医療大学)

**市民公開講座**

13:00~14:30

市民目線でのエンドオブライフケアの取り組み

シンポジスト: 彦聖美 (金城大学、男性介護者の会)

大島真理子 (老テク研究会)

竹之内裕文 (静岡大学、死生学カフェ)

座長: 関谷昇 (千葉大学大学院社会科学研究院)

**シンポジウム 2**

14:40~16:10

エンドオブライフに向けた意思表示プロセス

シンポジスト: 木村利人 (早稲田大学名誉教授)

湯浅美鈴 (三重大学大学院医学系研究科 地域医療学講座 博士課程)

宇都宮宏子 (在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス)

市原美穂 (NPO 法人ホームホスピス宮崎)

座長: 長江弘子 (東京女子医科大学)

**閉会挨拶**

16:10~16:20

第2回学術集会長挨拶



## B・C 会場（中会議場 1・2）

### ランチオンセミナー②

11:50~12:50

認知症のエンドオブライフケアと新しい褥瘡ケアの視点  
～終末期の褥瘡・KTU、SCALE に焦点を当てて～

主催：コンバテックジャパン（株）

講師：平原佐斗司（梶原診療所在宅総合ケアセンター）

座長：薬袋淳子（岐阜医療科学大学）

## D 会場（中会議場 3）

### 交流セッション 1

9:30~10:30

地域に緩和ケアを広げるための新たなプログラム  
～緩和デイケアと地域緩和ケアチーム～

橋本淳（愛知県がんセンター愛知病院 緩和ケア科）

佐藤尚子（愛知県がんセンター愛知病院 緩和ケア科）

山本聡子（愛知県がんセンター愛知病院 がん看護専門看護師）

### 交流セッション 2

10:40~11:40

エンドオブライフケアに役立つ ICT セミナー

—ネットで情報共有、聞こえない、聞こえにくい人と指伝話でコミュニケーション

近藤則子（NPO ブロードバンドスクール協会）

三好みどり（NPO ブロードバンドスクール協会）

高橋宜盟（有限会社オフィス結アジア）

### 交流セッション 3

13:00~14:00

エンドオブライフケアにおける蘇生措置の意思決定を行う家族への支援

伊東美佐江（川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科）

森山美香（島根大学医学部臨床看護学講座）

片岡恵理（川崎医科大学附属病院）

服鳥景子（岐阜聖徳学園大学看護学部）

小野聡子（川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科）

大塚千秋（兵庫大学健康科学部看護学科）

松本啓子（川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科）

### 交流セッション 4

14:10~15:40

「望まれる在宅見取り」交流会

内田恵美子（㈱日本在宅ケア教育研究所）

司馬清輝（医療法人社団礼恵会むすび葉クリニック）

廣川直美 名畑目明美

（㈱日本在宅ケア教育研究所ナースステーション東京目黒・文京）

## プログラム（一般演題）

9月17日（日）第2日目 B・C会場（中会議場1・2）

### 【一般演題／口演発表】

口演Ⅱ群：家族ケア

9：30～10：30

座長：彦 聖美（金城大学）

A2-01 摂食嚥下機能障害者における病院から在宅療養移行支援の課題

－経管栄養患者の退院時身体状態、嚥下機能状態から－

榎田 恵子（人間環境大学）

福田由紀子（人間環境大学）

島内 節（人間環境大学）

A2-02 妻のQEOL(quality end-of-life)を高めた夫の役割

川北美枝子（人間環境大学）

山本 純子（人間環境大学）

永坂 和子（人間環境大学）

藤原奈佳子（人間環境大学）

内藤 恭子（朝日大学保健医療学部看護学科）

鈴木 岸子（朝日大学保健医療学部看護学科）

山本真理子（大阪大学大学院研究科博士後期課程）

狩野由紀子（（元）太成学院大学看護学部）

A2-03 脊髄小脳変性症患者の医学的処置に対する意思決定支援

大野雅志（公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院）

河端裕美（公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院）

高橋陽子（公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院）

A2-04 エンドオブライフ・ケアのアウトカム評価における検討－家族満足度に焦点をあてて－

小野恵子（武蔵野大学）

口演Ⅲ群：地域・在宅ケア 多職種連携

10：40～11：40

座長：中谷 久恵（広島大学）

A3-01 人生最期に向けたケアの選択に関する事前の話し合いに関わるケアマネジャーの特徴

島田 千穂（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所）

伊東 美緒（地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所）

A3-02 地域で働く介護職の興味関心を高めるエンドオブライフケアの研修の効果

花岡 雅子（JA長野厚生連北信総合病院）

A3-03 介護保険施設におけるエンドオブライフケア教育教材の開発

原沢 優子（名古屋市立大学看護学部）

A3-04 ALS を持つ 1 事例患者の苦痛緩和と意思決定を支えたエンドオブライフ・ケア  
— デスカンファレンスでの評価 —

田島 玲子 (群馬大学大学院・院生)  
内田 陽子 (群馬大学大学院)  
河端 裕美 (公益財団法人脳血管研究所美原記念病院)  
高橋 陽子 (公益財団法人脳血管研究所美原記念病院)

---

**口演Ⅳ群：市民参加型活動教育**

**13：30～14：30**

座長：島田 千穂 (東京都健康長寿医療センター)

A4-01 市民に対するエンドオブライフケア教育プログラムの影響

高橋 在也 (千葉大学)  
足立 智孝 (亀田医療大学)  
清水 直美 (千葉市あんしんケアセンター磯辺)  
岩城 典子 (マギーズ東京)  
吉本 照子 (千葉大学)  
坂井 志麻 (東京女子医科大学)  
原沢のぞみ (東京女子医科大学)  
小池 愛弓 (東京女子医科大学)  
渡邊 賢治 (東京女子医科大学)  
長江 弘子 (東京女子医科大学)

A4-02 地域住民に対するエンドオブライフケア研修会前後の意思決定の変化

茂木 裕里 (群馬大学医学部附属病院)  
内田 陽子 (群馬大学大学院保健学研究科)  
田島 紫乃 (国立高崎医療センター)

A4-03 エンドオブライフケア研修後の地域住民の希望

内田 陽子 (群馬大学大学院保健学研究科)  
田島 紫乃 (国立病院機構高崎総合医療センター)  
茂木 裕里 (群馬大学医学部附属病院)

A4-04 End of Life Care の概念をソーシャルワーク実践の視点から考察

— 定義の確立をめざして —  
松久 宗丙 (医療法人社団 崇仁会 船戸クリニック)

---

**口演Ⅴ群：高齢者・認知症ケア その他**

**14：40～15：40**

座長：西川 満則 (国立長寿研究医療センター)

A5-01 増悪を繰り返す心不全をもつ認知症高齢患者の帰宅願望をかなえるケア

— 老人看護 CNS 実習での学び —  
小池 彩乃 (群馬大学大学院保健学研究科博士前期課程・院生)  
内田 陽子 (群馬大学大学院保健学研究科)

- A5-02 自宅療養を望み自宅死となった非がん終末期高齢入院患者の特徴  
鈴木 峰子 (公立富岡総合病院)  
内田 陽子 (群馬大学大学院保健学研究科)
- A5-03 強い BPSD を呈する超高齢患者への包括的ケア方法を用いた長期的介入の効果  
伊東 美緒 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
島田 千穂 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
本田美和子 (国立病院機構東京医療センター)
- A5-04 遺族からみた終末期がん患者の QODD と遺族の悲嘆回復の関連性  
林 容子 (人間環境大学)  
小笠原知枝 (人間環境大学大学院)  
加藤亜妃子 (人間環境大学大学院)  
朝倉 由紀 (人間環境大学)  
新井 祐恵 (人間環境大学大学院)  
對中 百合 (人間環境大学大学院)  
田島真智子 (人間環境大学大学院)